

日本生徒指導学会員 各位

日本生徒指導学会 会長 森田洋司
第17回大会 実行委員長 新井立夫

日本生徒指導学会第17回大会・関東支部会第7回研究会のご案内
日本生徒指導学会は先生の元気を応援します！

大会テーマ

「響き合う、分かち合う、伝え合う 生徒指導」



主催 日本生徒指導学会・日本生徒指導学会関東支部会
後援 文部科学省 神奈川県教育委員会 茅ヶ崎市教育委員会 千葉県教育委員会
期日 2016年10月29日(土)、30日(日)
会場 文教大学湘南キャンパス
〒253-8550 神奈川県茅ヶ崎市行谷1100番地
TEL 0467-53-2111 (大学代表)
FAX 0467-54-3734 (経営学部事務室)
E-mail seito@shonan.bunkyo.ac.jp : URL: <http://open.shonan.bunkyo.ac.jp/~arai/>

日程概要
第1日

9:30 10:00 12:00 13:30 17:00 17:30 19:00

受付	実践事例発表・フォーラム	昼食	大会行事	移動 休憩	情報 交換会
		12:45~13:00 関東支部会 総会 13:00~13:30 学会総会	「第17回大会・記念講演会」 「いじめ対策特別委員会主催シンポジウム」		

第2日

9:30 10:00 12:30 13:30 15:30

受付	自由研究発表	昼食	ワークショップ
			フォーラム

第 1 日 目 午前 の 部 10 時 00 分 ~ 12 時 00 分

実践事例発表に基づく生徒指導フォーラム 6401 (450名)

実践事例発表	発表者
10:00 ~ 10:30 神奈川県茅ヶ崎市立松浪中学校の取り組み	校長 松本サツ子 教諭 早田 怜雄
10:30 ~ 11:00 神奈川県立茅ヶ崎西浜高等学校の取り組み	校長 小林伸一
フォーラム	登壇者
11:10 ~ 12:00 テーマ: 「教育現場における生徒指導の実践方略」 —教育活動全体を通じての対応—	・神奈川県茅ヶ崎市立松浪中学校 校長 松本サツ子 教諭 早田 怜雄 ・神奈川県立茅ヶ崎西浜高等学校 校長 小林 伸一 コーディネーター ・日本生徒指導学会関東支部会事務局長 新井立夫

いじめ問題特別委員会 非公開開催 10:30~12:00 (会場 6402 20名)

担当: いじめ問題特別委員会 委員長 相馬誠一

午後 の 部 13 時 30 分 ~ 16 時 30 分

日本生徒指導学会総会 13:00~13:30 (会場 6401 450名)

大会行事 (会場 6401 450名)

講演会 13:30~15:00

テーマ: 「不登校・ひきこもりは心の問題にとどまるものではない」

本学会会長 大阪市立大学名誉教授 鳴門教育大特任教授: 森田洋司

シンポジウム (日本生徒指導学会・いじめ問題特別委員会主催) 15:10~17:00

テーマ: 「3年目を迎えたいじめ防止対策推進法の現状と課題」

1. 実効性のある「学校いじめ防止基本方針」の策定と実施 ~中学校区で取り組んだ2年間の軌跡~
文部科学省 国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター 総括研究官 滝 充
2. 千葉県総合教育センター 研修企画部 (前 船橋市立中野木小学校 校長) 大久保俊輝
3. 茅ヶ崎市立浜須賀中学校 校長 亀田春彦
4. 神奈川県立学校長会議 生徒指導研究会 会長 (神奈川県立麻溝台高等学校 校長) 原田和明

担当: 相馬誠一 (いじめ問題特別委員会委員長)

自由研究発表

	6104 教室 (鈴木英輝)	6105 教室 (平野敦士)	6106 教室 (高橋海斗)	6107 教室 (加藤真帆)
第 1 回	○中村美由希 新井 肇	中野真悟	桐木玉美	根本樹宏
第 2 回	○中川靖彦 新井 肇	福田 恵	松岡敬興	小沼 豊
第 3 回	○片山紀子 角田 豊	小林祐一	亀田秀子	河本 肇
第 4 回		三沢元彦	八並光俊	山田清輝
第 5 回		谷山優子	○小野昌彦 井 陽介	○池田真弘 笠谷和宏

単独発表：発表時間 15 分 質疑応答 5 分
共同発表：発表時間 20 分 質疑応答 10 分

() の氏名は、タイムキーパー

ワークショップ

発表テーマ	主 催	会 場
「アクティブ・ラーニングの視点による生徒指導」 ～若い先生向け 生徒指導はじめの一步～	日本生徒指導学会・関東支部会連携行事 文部科学省国立教育政策研究所 生徒指導・進路 指導研究センター 総括研究官 藤平敦 伊勢原市立竹園小学校 校長 (前伊勢原市教育 センター 所長) 杉山正宏 平塚市立土沢中学校校長 (前神奈川県教育委員 会教育局中教育事務所 指導課長) 林 孝之 コーディネーター： 新井立夫 (関東支部会事務局長)	6319 (130名)
「学校心理士資格更新手続き細則 B1 該当研修会」 テーマ： 「通常学級での「合理的配慮」と生徒指導」 ～教育のユニバーサルデザイン化を目指して～	講 師：阿部利彦 (星槎大学大学院教育学研究科准教授)	6105 (80名)

フォーラム・シンポジウム

発表テーマ	主 催	会 場
フォーラム (公開討論会)： 「いじめ・不登校 ドイツの事例を含めて」	話題提供者： 金子 英孝 (聖徳大学教職大学院) 大久保俊輝 (文教大学非常勤講師) 片岡 克紀 (文教大学情報学部 4 年生) コーディネーター： 柳生 和男 (文教大学)	4101 (300名)
自主シンポジウム (和やかな雰囲気の中で行われる学問上の討論会) 「授業と生徒指導」 ～主体的な学びを社会的自立へつなげる生徒指導～	日本生徒指導学会近畿支部 (関西地区研究会) 主催 話題提供者： 住野 好久 (岡山大学) 諏佐利江子 (宇都宮市立上河内西小学校) コーディネーター： 新井 肇 (兵庫教育大学)	6101 (280名)

参加費

大会参加費：一般会員 3,000円
学生会員 1,000円（有職の学生を除く）
非会員 3,500円（日本生徒指導学会入会予定なしの参加者）
（今大会において日本生徒指導学会への入会希望者は、参加費1,000円で2日間参加可）
1日のみ参加の非会員 3,000円（日本生徒指導学会入会予定なしの参加者）

※なお、10月29日（土）17:30～19:00参加費4,000円程度で懇親会を予定しております。
詳しくは大会プログラム発表の時期にHPに掲載いたします。

参加申し込み方法

大会専用ホームページ（日本生徒指導学会のホームページにリンクしています）からE-mailにて申し込み下さい。

（会場周辺には飲食店がありません。10月29日（土）は、学生食堂をご利用下さい。30日（日）は、参加申込の際、お弁当をご注文していただき、ご対応くださいますようお願いいたします。）

自由研究発表の申し込み方法

大会専用ホームページ（日本生徒指導学会のホームページにリンクしています）から発表申し込み用紙をダウンロードのうえ、E-mailにて申し込み下さい。

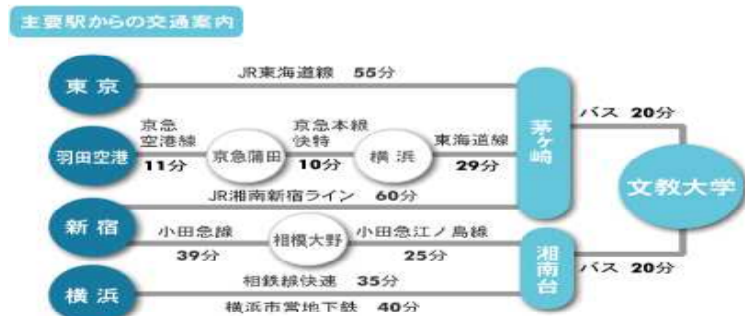
宿泊先・他

- ① 大会事務局では宿泊の斡旋はいたしません。
宿泊については、直接、近隣の宿泊施設にご予約をお願いいたします。
- ② 1日目に懇親会（学食2階）を予定しています。
こちらも参加申し込み時に予約をしていただきます。

大会事務局・連絡先

〒253-8550 神奈川県茅ヶ崎市行谷1100番地
文教大学湘南キャンパス 新井立夫研究室（内線321）
TEL 0467-53-2111（大学代表）
FAX 0467-54-3734（経営学部事務室）
E-mail seito@shonan.bunkyo.ac.jp URL: <http://open.shonan.bunkyo.ac.jp/~arai/>
（連絡は、極力E-mailをお願いいたします）

会場へのご案内



経路案内

- ・茅ヶ崎駅（JR東海道本線、湘南新宿ライン）北口よりバス約20分
- ・湘南台駅（小田急線、相鉄線、横浜市営地下鉄）西口よりバス約20分
- ・香川駅（JR相模線）よりバス約15分 ※駅→大学へ向かう場合

主要駅から

【東京駅から】

- ・東京 [JR東海道本線] →茅ヶ崎（約55分）
- ・東京 [JR東海道本線] →戸塚 [横浜市営地下鉄ブルーライン] →湘南台（約50分）

【新宿から】

- ・新宿 [JR湘南新宿ライン] →茅ヶ崎（約60分）
- ・新宿 [小田急小田原線 急行] →湘南台（約55分）

【横浜から】

- ・横浜 [JR東海道本線 / JR湘南新宿ライン] →茅ヶ崎（約35分）
- ・横浜 [相鉄線 快速] →湘南台（約35分）
- ・横浜 [JR東海道本線] →戸塚 [横浜市営地下鉄ブルーライン] →湘南台（約30分）